

はんない

～日本の伝統と関西の文化を学ぶ旅～

音楽祭や体育祭も終わり、あと残っている大きな行事と言えば、定期考査と模擬試験ぐらいでしょうか？「オイオイ、なんか大事な忘れちゃいねえかい」そうでした、そうでした。2年生にとって、いやいや高校生活において最大のイベントとも言える修学旅行がありました。しかし、なんの構えもなく、日本の伝統文化の原点、奈良・京都・大阪に對峙しては失礼。そこで今回、修学旅行通信として『はんない』（原則、週3回）を発行し、主な見学地や仏様との向き合い方を紹介していきます。授業同様、予習を完璧にして、修学のための旅行に臨んで下さい。ちなみに、「はんない」とは、京都の言葉で“落ち着いた華やかさがあり、上品に明るく陽気なさま”を表し、その語源は「花なり」とされています。1年半後の卒業式、皆さんがそれぞれに咲かせる「世界に一つだけの花」も、“上品に明るく陽気な花”であらんことを祈っています。それでは、下表で修学旅行の旅程を確認してみましょう。

第1日目は、京都駅に到着後、奈良に南下して、お坊さんの法話が面白い「薬師寺」と大仏様と鹿の「東大寺」を訪れ、続いて西遷して、大阪のUSJのオフィシャルホテルに泊まります。

第2日目は、「USJ」三昧。USJ（関西人は「ユニバ」と呼ぶとか？）については、今さら説明は不要かと思いますが、ハリウッド映画の世界を余すところなく体験できるテーマパークで、テーマパーク入場者数ランキング（2016年）では、マジック・キングダム（カリフォルニア州）、ディズニーランド（フロリダ州）、東京ディズニーランドに次ぐ世界第4位で、年間約1,000万人が訪れています。夜までUSJを堪能した後、京都に移動し、湯豆腐で有名な「おかべ家」にて夕食をとり、旅館の情緒とホテルの快適さをあわせ持ったデザイナーズ和室の宿に泊まります。

第3日目は、京都市内の「班別自主研修」で、夕方には嵐山の渡月橋を一望できるレストランに集合します。

最終日、極楽浄土を味わうことが出来る宇治の「平等院鳳凰堂」まで足を伸ばし、京都に戻って、仏像ミュージアムの「東寺」を訪れ、京都駅から郡山をめざします。この帰路は、「高校生活折り返し」の始まりでもあります。

日次	月日(曜)	行 程	宿泊	食 事
1	10/12 (水)	■大きな荷物は前日、学校よりラックにて宿舎へ別送いたします やまびこ126号 ひかり509号 ■貸切バス(ガイド付) 郡山駅——東京駅——京都駅——◎薬師寺——◎奈良公園(東大寺・春日大社→外観のみ)神仙境にて夕食——ホテル 8:50 10:08 11:03 13:37 13:50 14:50 16:00 16:30 18:45 19:45 ※昼食:お弁当 【法話予定】	(USJ) 予約済み ホテル京阪 ユニバサールタワー	朝:ー (各自) 昼:○ (お弁当) 夕:○ (レストラン)
2	10/13 (木)	■大きな荷物はトラッグにて京都の宿舎へ別送いたします ■貸切バス(ガイドなし) ホテル……………◎ユニバサールスタジオジャパン……………◎清水順正おかべ家にて夕食……………ホテル 17:20 19:00 20:00 20:30 ※現在営業時間は未定です	(京都) 予約済み ヴィラージュ京都 全館貸切	朝:○ (ホテル) 昼:ー (各自) 夕:○ (レストラン)
3	10/14 (金)	ホテル(夕)……………◎京都市内班別自主研修(夕)…………… 嵐電貸切プラン(4両予定) 徒歩1分 (夕)……………【現地集合】◎レストラン嵐山にて夕食……………嵐山駅……………四條大宮駅……………ホテル 17:15 18:20 18:40 予定 約22分 ■大きな荷物はトラッグにて郡山駅東口へ別送いたします		朝:○ (ホテル) 昼:ー (各自) 夕:○ (レストラン)
4	10/15 (土)	■貸切バス(ガイドあり) ホテル……………◎平等院鳳凰堂(写真撮影+全体見学後解散)……………◎東寺……………京都駅……………ひかり650号……………やまびこ9521号……………郡山駅 8:00 9:00 10:00 10:50 11:20 11:40 12:33 15:12 15:48 未定 ※昼食:お弁当		朝:○ (ホテル) 昼:○ (お弁当) 夕:ー



日本の伝統文化の源でもある古都「奈良」・「京都」。そして、エンターテインメントのメッカ「大阪」を訪れる研修旅行です。せっかく関西方面に足を伸ばすのですから、見学地のみならず、言葉や食文化や生活習慣など、東北との文化の違いを存分に味わってきましょう。

< 京都府 >

ご当地「あるある」

・観光客の方が観光地に詳しい。友達に寺の子、神社の子がたくさんいる。



- ・市内の人以外はそんなにおばんざいを食べない
- ・嫌なことでもはっきり断らない。やんわりと言うが、実は反対の表現をしていることもある
- ・大学生を1回生、2回生と呼ぶ。「マック」ではなく「マクド」と呼ぶ。
- ・大体あたみに「お」を付ける。お茄子、お豆腐、お芋さん。老若男女、会話の語尾に「知らんけど」をつける。
- ・無駄に住所が長い。住所表示に「上がる」「下がる」があるのが普通にどこの地域でもあると思っていた。

ご当地「グルメ」

「辻利の抹茶パフェ」「湯豆腐」「鯖寿司」「第一旭の京都ラーメン」「おばんざい」「京風きつねうどん」「にしん蕎麦」「漬物」「出町ふたばの豆餅」「志津屋のカルネ」「天下一品のこってりラーメン」

< 奈良県 >

ご当地「あるある」

- ・工事で掘るとよく遺跡が出てくる。平地にぽつんとある小高い山はだいたい古墳。
- ・東大寺の鹿が街まで下りてくる。道路は鹿が最優先。芝生では鹿のフンをチェックしてしまう。
- ・集合場所はハチ公前ならぬ「行基前」。古事記に出てくる地名が存在する。国宝や世界遺産が多い。
- ・塾に通っている率が全国一位の教育県。
- ・海がない県なので、海を見たらたいがいみんな「海だ～」と異様に喜んでしまう。



ご当地「グルメ」

「柿の葉寿司」「彩華ラーメン」「三輪そうめん」「だんご庄の団子」「奈良屋本店奈良漬」「葛餅」

< 大阪府 >

ご当地「あるある」

- ・話には必ずオチが必要。でも、大阪人がみんながツツコミをするわけではない。
- ・各家庭に1台のたこ焼き器を持っている。お好み焼きをおかずに白ごはんを食べる。
- ・「考えとく」→あまりその気がない。「行けたら行くわ」→行かない。
- ・大きな買い物では必ず値切る。大抵のおばちゃんは「あめちゃん」を常備している。
- ・「じぶん」が一人称にも二人称にもなる。第一声は「ちゃうねん」から始まる。本当に違う時は「ちゃうわ」。
- ・大阪の人のことを大阪人と呼ぶ。まるで、大阪を東京とは違う国家と思っているかのよう。
- ・大阪のエスカレーターは、右側が立ち止まる人用、左側が急ぐ人用。
- ・両親のことを「オカン」「オトン」と呼ぶ。くしゃみの後は文句を言う。「ツツクジョン!!このヤロー!!」・阪神の勝ち負けで気分が変わる。大阪本拠地のオリックスはそこまで興味がない
- ・兵庫本拠の阪神を心から愛し阪神の勝ち負けで気分が変わる。大阪本拠のオリックスにそこまで興味がない。



ご当地「グルメ」

「たこ焼き」「お好み焼き」「551の豚まん」「てっちり」「串かつ」「かすうどん」「きつねうどん」